

モールレスバックパネルへのタイメンカナグ取付説明書

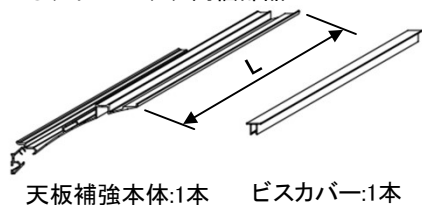
モールレスバックパネルにタイメンカナグを取り付ける場合は本取付説明書を使用し、タイメンカナグ同梱の設置説明書は破棄してください。

●ネジセットTK-BM同梱部品

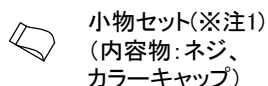
- ・ドリルネジ4×16・・・15本
- ・ドリルネジ4×19・・・8本
- ・ドリルネジ4×35・・・8本
- ・トラスタッピンネジ4×16・・・15本

モールレスバックパネルにタイメンカナグを取付ける場合、タイメンカナグ同梱のネジは使用しません。(※注1)
本施工キット同梱のネジを使用してください。

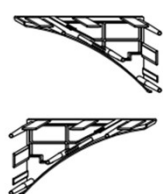
●タイメンカナグ同梱部品



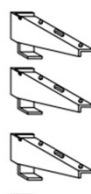
天板補強本体:1本 ビスカバー:1本



小物セット(※注1)
(内容物:ネジ、
カラーキャップ)



サイドキャップL:1個
サイドキャップR:1個



ブラケット:(※注2)



スペーサーL:2個
スペーサーR:2個

(注1)カラーキャップは使用します。
捨てないよう注意してください。

(注2)ブラケットの個数は天板補強
本体寸法(L)により異なります。
下記以外の寸法は都度対応となり
ます。

751 ≤ L < 1500・・・3個

1501 ≤ L < 2250・・・4個

2251 ≤ L < 2850・・・5個

取付手順

①タイメンカナグの寸法測定

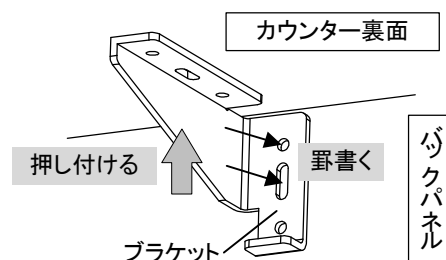
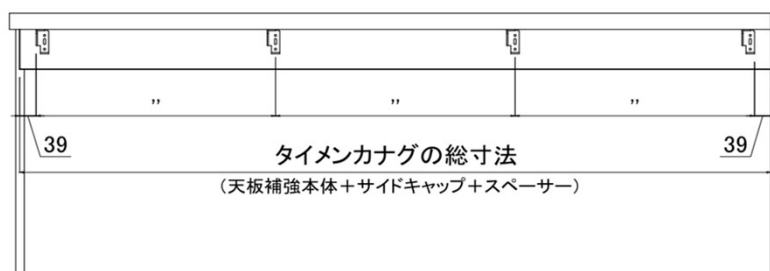
タイメンカナグを設置する場所に応じてタイメンカナグの必要寸法を測定して下さい。
次に、同梱の天板補強本体寸法(L)を測定して、スペーサー調整を以下の式から算出して下さい。

タイメンカナグの総寸法 = 天板補強本体(L) + サイドキャップ(4mm) + スペーサー調整寸法

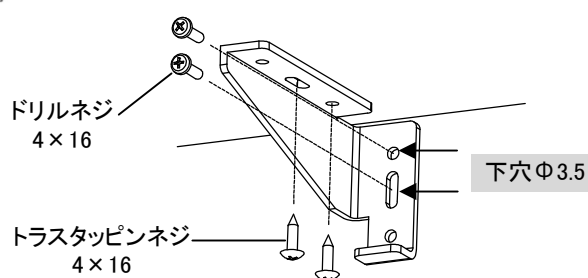
※スペーサーの調整寸法は0mm、5mm、10mm、14mm、16mmの中から選択可能。

②ブラケットの取付

- 下図を参照して、等間隔になるようにブラケットの取付位置の目安を決めます。ブラケット取付面をカウンター裏面とバックパネルに合わせ、カウンター側にブラケットを押し付けながら、バックパネル側の取付位置を罫書いてください。



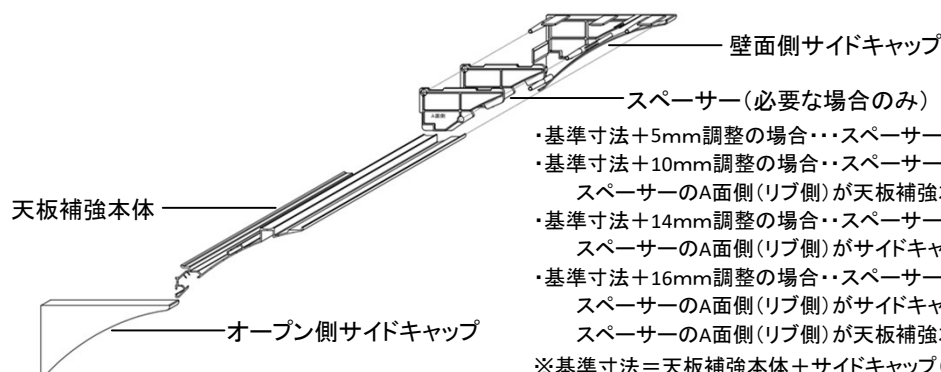
- 罫書いた箇所にΦ3.5の穴をあけてください。
- カウンター裏面側にトラスタッピンネジ4×16を、バックパネル側にドリルネジ4×16を使用して、ブラケットを取り付けてください。
※ブラケット1つにつき、カウンター裏面側、バックパネル側2点ずつの固定で問題ありませんが、ネジバカになってしまった場合は、残っている穴を使ってネジどめしてください。



③サイドキャップ、スペーサーの取付

天板補強本体の壁面側に予めサイドキャップとスペーサー(必要な場合のみ)を、オープン側に予めサイドキャップのみはめ込んで下さい。

▲壁面側のサイドキャップ、スペーサーは天板補強本体取付後には取付できません。



- ・基準寸法+5mm調整の場合・・・スペーサー不要
 - ・基準寸法+10mm調整の場合・・・スペーサー1個必要
スペーサーのA面側(リブ側)が天板補強本体方向になるようにサイドキャップへ1個はめ込む
 - ・基準寸法+14mm調整の場合・・・スペーサー1個必要
スペーサーのA面側(リブ側)がサイドキャップ方向になるようにサイドキャップへ1個はめ込む
 - ・基準寸法+16mm調整の場合・・・スペーサー2個必要
スペーサーのA面側(リブ側)がサイドキャップ方向になるようにサイドキャップへ1個はめ込む
スペーサーのA面側(リブ側)が天板補強本体方向になるようにサイドキャップへ1個はめ込む
- ※基準寸法 = 天板補強本体 + サイドキャップ(4mm)

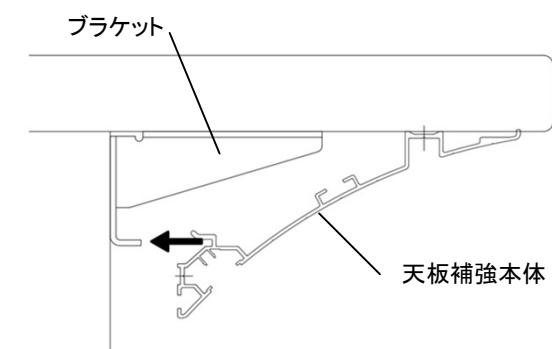
④天板補強本体の取付

ネジ固定箇所に予めポンチ等で目印を打って下さい。

②で取付したブラケットの下端の突起部に天板補強本体を引っ掛けて、カウンター裏面とバックパネルに合わせて、天板補強本体をしっかり押さえながら同梱のドリルネジにて固定して下さい。

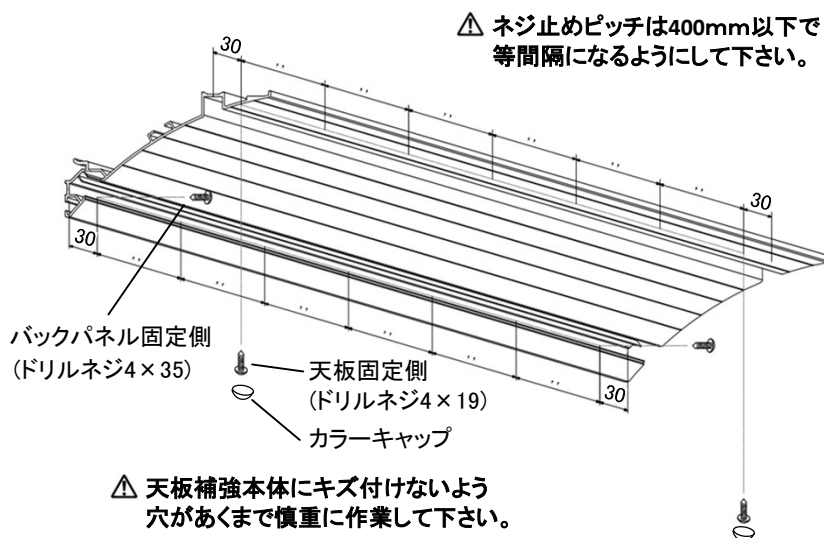
・バックパネル固定側:ドリルネジ4×35で固定(カラーキャップ取付不要)

・天板固定側:ドリルネジ4×19で固定、カラーキャップ取付



Point

- ・カウンターの水平、垂直を確認して下さい。
- ・ネジ固定はバックパネル側から行って下さい。
- ・ネジ固定の際、削りカスが顔上に落ちる場合がありますので、ゴーグル等を着用し作業して下さい。



△ ネジ止めピッチは400mm以下で等間隔になるようにして下さい。

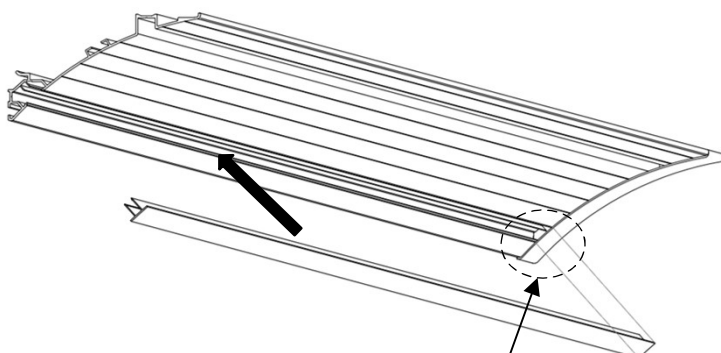
△ 天板補強本体にキズ付けないよう穴があくまで慎重に作業して下さい。

⑤ビスカバーの取付

③ではめ込んだオープン側のサイドキャップを取外します。

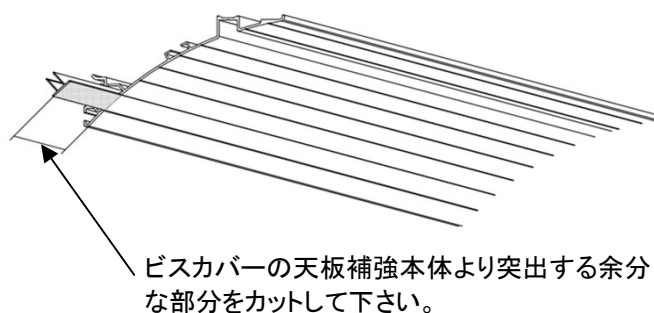
天板補強本体下部の凹部に、ビスカバーを取付して下さい。

ビスカバーは取付現場にて余分な長さをカットして使用して下さい。



Point

壁面側サイドキャップとの隙間がないように確認してから取付して下さい。



ビスカバーの天板補強本体より突出する余分な部分をカットして下さい。

Point

ビスカバーを取付する前に寸法確認しカットして下さい。

⑥オープン側サイドキャップ、スペーサーの取付

取付した天板補強本体にオープン側のサイドキャップをはめ込んで下さい。

※③のサイドキャップ、スペーサーの取付を参照してください。

スペーサー(必要な場合のみ)

・基準寸法+5mm調整の場合・・・スペーサー1個必要

スペーサーのA面側(リブ側)が天板補強本体方向になるようにサイドキャップへ1個はめ込む

・基準寸法+10mm調整の場合・・・スペーサー1個必要

スペーサーのA面側(リブ側)が天板補強本体方向になるようにサイドキャップへ1個はめ込む

・基準寸法+14mm調整の場合・・・スペーサー2個必要

スペーサーのA面側(リブ側)がサイドキャップ方向になるようにサイドキャップへ1個はめ込む

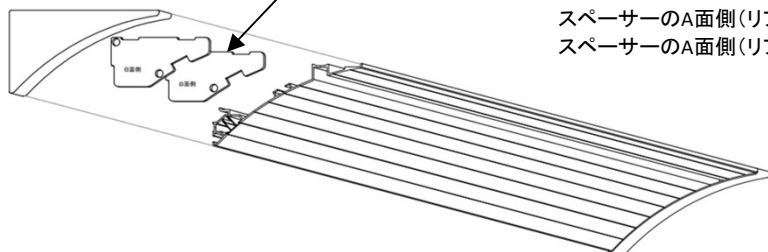
スペーサーのA面側(リブ側)が天板補強本体方向にあたるようにサイドキャップへ1個はめ込む

・基準寸法+16mm調整の場合・・・スペーサー2個必要

スペーサーのA面側(リブ側)がサイドキャップ方向になるようにサイドキャップへ1個はめ込む

スペーサーのA面側(リブ側)が天板補強本体方向になるようにサイドキャップへ1個はめ込む

※基準寸法=天板補強金具本体+サイドキャップ(4mm)



タイメンカナグ BMセッチチラン 3C-1



14887324